



佐敷小だより

南城市立佐敷小学校
学校便り No. 2
令和2年5月18日
校長 前城 光 告

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う休校措置が続く中、保護者の皆様におかれましては、様々な面でご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。5月21日からは、段階的な対応をとりながら学校を再開します。

学校としましては、「佐敷っ子」の健やかな成長のために、本年度も全教職員が一丸となり全力で教育活動に取り組んで参りますので、保護者・地域の皆様の温かいご支援ご協力をよりしくお願いいたします。

臨時休校の間にも、学校・教職員では、子どもたちを安全・安心で迎えらるよう、いろいろと話し合い、準備を進めています。学校再開に向けた感染防止対策として、具体的には、南城市教育委員会の了解を得て、職員で教室と廊下のカウンターを廊下の端に移動しました。移動によって、広くなったスペースを活用して、座席間を離して、できるだけ児童間の距離を離す工夫をしています。さらに、学校HPの保護者アンケート結果を受けて、消毒液での清掃や子ども達の手洗い用の泡石けん、消毒用アルコール、体温計等の準備を進めています。さらに、本来ならば、子どもと一緒に植える栽培教材植物（キャベツ・ゴーヤー・ピーマン・ナスビ・アサガオ）の植え付け作業も教師側で進めています。

再開後、ご家庭においては「登校前の体温の検温」をお願いいたします。そして、子どもたちの「マスクの着用」の徹底もお願いいたします。最近では自作マスクも多く見かけるようになりました。製作をお願いするわけではありませんが、すこしでも楽しく明るい雰囲気を作れるのであれば、手作りマスクも有効なアイテムになるかと思えます。

裏面には、学校再開に向けた感染防止対策も掲載しております。学校・職員も考える限りの感染防止対策を講じますので、ご家庭の方では「登校前の体温検温」「マスク着用・ハンカチ持参」については、改めてご理解・ご協力の程よろしく申し上げます。

学校と家庭が連携してこそ「佐敷っ子」の健やかな成長があると考えております！



今後の予定について 臨時休校の長期化に伴い、今年度の年間予定や学習計画を見直しています。決まったことからお伝えしていきます。

【1学期に予定されていた行事等について】

原則として、1学期は子ども達が密集する行事や活動は行いません。グループ学習や集会活動等は、人数や場所を考え3密にならないように配慮して行います。外部講師と直接かかわる活動もしばらくは見合わせます。

「クラブ活動」…今年度は実施しません。

「学校公開・学校説明会」…1学期は行いません。学校説明会については、HP上で行います。

「水泳指導」…健康診断が行われていないこと、更衣室やプールは密な状態になることを考慮し、1学期中の水泳指導は行いません。それ以降については、今後の状況で判断します

「運動会（6月12日）」…1学期は実施せず、2学期（11月8日）へ延期予定です。

「学習発表会（11/29）」…運動会の延期に伴い、1月に延期予定です。

「平和学習」…講師を招いての平和集会は行わず、別の学習形態を検討しています。

【夏休みについて】※例年より短くなる予定です。1学期の延長、2学期の始まりを早くすることを検討しています。1学期終業式、2学期始業式の日程が決まり次第お知らせします。

※2学期以降の主な行事については、もう少しお待ちください。

学校再開に向けた感染防止対策（佐敷小学校）



登校時の検温について

毎朝、登校前に自宅にて体温測定と健康状態の確認をお願いします。

発熱の基準は37.5℃としますが、平熱の低い児童は平熱より1℃前後高い場合には自宅にて休養させ、その後の様子を見てください。（毎朝、「健康観察シート」を担当が確認します。）

学校では各学級毎に体温計を準備し、家庭で登校前に検温をしていない児童に対しても、確実に全児童の体温測定を実施し健康状態を確認します。

全学級分の体温計の購入に際しては、PTAの予備費を活用させて頂きました。感謝申し上げます。

学校で児童の発熱等の風邪症状がみられる場合

学校で児童の発熱等の風邪症状を確認した場合には、保護者に連絡して当該児童を帰宅させ、症状がなくなるまでは自宅での休養をお願いすることになります。（「欠席」とせず、「出席停止」として扱います。）なお、特に低年齢の児童の場合、保護者が引き取るまでの間は、他の児童との接触を可能な限り避けられるように別室で待機させます。

マスクの着用について

学校教育活動においては、児童のマスクの着用をお願いします。特に、近距離での会話や発声等が必要な場面では、飛沫を飛ばさないよう、マスクの着用を徹底します。例外として、体育の授業ではマスクを着用せずに、児童間に十分な距離をとり、換気をしっかり行って対応していきます。（中国でのマスクをつけたままでの体育の授業による事故が相次いだことや、気温が上がり、熱中症のおそれが高まっているため）

さらに、感染防止対策として、個人持ちのせいけつなハンカチを持たせるようにお願いします。

教室内の換気について

授業中は、教室の窓や扉を開放し、換気を行い、教室が密閉空間になることを避けます。

常時、可能であれば2方向の窓を同時に開けて授業を行います。

休み時間は、2方向のそれぞれ1つ以上の窓を広く開けて換気を行うようにします。



教室の配席の工夫について

休校期間中職員が、教室と廊下の間のカウンターを廊下の端に移動しました。

移動によって、広がったスペースを活用して、座席間を離して、できるだけ児童間の距離を離す等の配慮をします。

授業においては、児童同士の対面でのグループ活動や身体接触の恐れがあるような内容は控えるなど学習形態の工夫を行います。

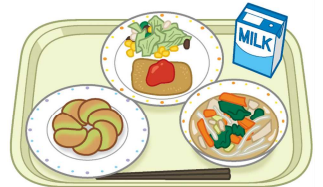
消毒液を使った清掃の実施

児童の下校後に、教室やトイレ等、特に多くの児童が手を触れる場所（ドアノブ、スイッチ、蛇口、手すり等）は、1日に1回以上、タオル等に消毒液（0.05%次亜塩素酸ナトリウム水溶液等）を含ませて消毒を実施します。

給食再開の基本留意事項について

① 食事前の手洗いの徹底

- 学校では各学級毎の泡石けんを準備し、手洗い・消毒を徹底させます。
- 学級毎の消毒用アルコールも準備して、手指消毒も行います。



② 昼食時の児童の配置

- 通常の授業時間同様、できる限り周囲との距離を離し不必要な接触を避けるようにします。
- 対面を禁止し全員が前を向いた配置にします。できるだけ静かに無言で食べさせます。

③ 給食当番・配膳時の注意

- 担当が食事前に児童用机を次亜塩素酸ナトリウム消毒液等で拭き消毒を行います。
- 当番児童は手洗い・消毒を徹底し、エプロン・マスク着用の上、給食当番にあたります。
- その他の児童はセルフ方式で給食を受け取ります。

